

## プログラム

### 第1日目 7月31日 第1会場

#### シンポジウム1

9:10-11:10

##### 免疫記憶と病態

座長：熊ノ郷 淳 大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学  
藤尾 圭志 東京大学医学部アレルギー・リウマチ内科

##### S1-1 自己免疫疾患における細胞傷害応答と適応免疫応答双方の免疫記憶に関連するT細胞サブセットの解明

藤尾 圭志  
東京大学大学院医学系研究科内科学専攻アレルギー・リウマチ学

##### S1-2 単一細胞マルチオミクス解析による移植後免疫再構築におけるT細胞クローニングの追跡

片岡 圭亮<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部 血液内科, <sup>2</sup>国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野

##### S1-3 感染症から見出された免疫記憶の新たな制御機構

高橋 宜聖  
国立健康危機管理研究機構

##### S1-4 慢性気道炎症の病態を形成する組織炎症記憶の誘導機構

平原 潔  
千葉大学大学院医学研究院免疫発生学

##### S1-5 シェーグレン症候群における三次リンパ組織の形成メカニズムの解析

辻本 考平, 熊ノ郷 淳  
大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学

#### 特別講演1

11:20-12:10

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科 免疫学

##### SL1 中枢神経系の再生医療と創薬研究

岡野 栄之  
慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター

#### 総会

12:10-12:40



## 教育講演 1

12:50-13:50

座長：亀田 秀人 東邦大学医学部 内科学講座 膜原病学分野

### EL1-1 関節リウマチ滑膜の免疫細胞に対するJAK阻害の作用を考察する

藤尾 圭志

東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻 アレルギー・リウマチ学

### EL1-2 関節リウマチ治療におけるJAK阻害薬の役割を再考する ～サイトカインと自己抗体の関係性に着目して～

新納 宏昭

九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座

共催：日本イーライリリー株式会社

7月  
31日  
第一会場

## シンポジウム4

14:10-16:10

### 炎症性免疫疾患における分子標的療法：開発中の治療法を中心

座長：田中 良哉 産業医科大学医学部第1内科学講座

藤尾 圭志 東京大学大学院医学系研究科アレルギー・リウマチ内科

### S4-1 膜原病リウマチ性疾患の分子標的療法

中山田真吾

産業医科大学医学部 第1内科学講座

### S4-2 アトピー性皮膚炎における分子標的療法の開発の現在

梶島 健治

京都大学大学院医学研究科 皮膚科学

### S4-3 神経免疫疾患における分子標的療法の現在と未来

磯部 紀子

九州大学大学院医学研究院神経内科学

### S4-4 血液悪性腫瘍領域における免疫・細胞療法の実際

黒川 峰夫

東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学

## プログラム

第1日目 7月31日 第2会場

### シンポジウム2

9:10-11:10

#### 異なる臓器から捉えるアレルギー炎症の病態

座長：梶島 健治 京都大学大学院医学研究科 皮膚科

森田 英明 国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部 アレルギー研究室

##### S2-1 単一遺伝子疾患としてのアレルギー疾患

～単一遺伝子疾患患者の解析を通じて見えるアレルギー疾患の病態～

森田 英明<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>国立成育医療研究センター 免疫アレルギー・感染研究部, <sup>2</sup>国立成育医療研究センター アレルギーセンター

##### S2-2 慢性鼻副鼻腔炎の病態と衛生仮説：サイトカインとプロスタグランジン代謝のクロストーク

岡野 光博<sup>1</sup>, 金井 健吾<sup>1,2</sup>, 岡 愛子<sup>1</sup>, 高木 嶺<sup>1</sup>, 山田まり恵<sup>1</sup>

<sup>1</sup>国際医療福祉大学大学院 医学研究科 耳鼻咽喉科学, <sup>2</sup>姫路赤十字病院 耳鼻咽喉科

##### S2-3 気管支喘息におけるアレルギー炎症病態

福永 興壱

慶應義塾大学医学部呼吸器内科

##### S2-4 皮膚から捉えるアレルギー炎症の病態

中島沙恵子

京都大学大学院医学研究科 炎症性皮膚疾患創薬講座

##### S2-5 腸管から捉えるアレルギー炎症の病態～食物アレルギーを中心に～

福家 辰樹

国立成育医療研究センターアレルギーセンター

### 教育講演2

12:50-13:50

座長：久保 智史 産業医科大学医学部 第1内科学講座

##### EL2 ニューロパチーの病態と再生機序から考えるEGPAの治療戦略

～サイトカインを抑えるか、受容体を抑えるか～

竹下 幸男<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>山口大学医学部神経筋難病治療学講座, <sup>2</sup>山口大学医学部血液脳神経閥門先進病態創薬研究講座

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社



## シンポジウム5

14:10-16:10

7月31日 第2会場

## iPS細胞を用いた疾患研究

座長：斎藤 潤 京都大学 iPS細胞研究所  
 庄田 宏文 東京医科大学 リウマチ膠原病内科

## S5-1 OTULIN関連自己炎症性症候群を惹起する新規ドミナントネガティブOTULIN変異の同定

岩井 一宏  
 京都大学

S5-2 自己炎症性症候群の病態形成機構  
 —特異的iPS細胞と臨床検体を用いた炎症増悪・慢性化の解明

尾崎(本田)富美子<sup>1,2</sup>, 横木 俊聰<sup>1</sup>, 森尾 友宏<sup>2,3</sup>

<sup>1</sup>東京科学大学総合研究院難治疾患研究所生体防御学分野, <sup>2</sup>東京科学大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野,  
<sup>3</sup>東京科学大学東京科学大学高等研究院免疫・分子医学研究室

## S5-3 疾患iPS細胞を用いたウェルナー症候群における動脈硬化発症メカニズムの解明

高山 直也, Sudip Kumar Paul  
 千葉大学 大学院医学研究院 イノベーション再生医学

## S5-4 神経変性疾患に対するヒトiPS細胞を用いたTR/rTR

森本 悟<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>慶應義塾大学再生医療リサーチセンター, <sup>2</sup>慶應義塾大学殿町先端研究教育連携スクエア

## S5-5 iPS細胞由来樹状細胞によるインターフェロノパチー研究

庄田 宏文  
 東京医科大学 リウマチ膠原病内科

## 教育講演4

16:30-17:30

座長：中山田真吾 産業医科大学医学部 第1内科学講座

EL4-1 リウマチ炎症・骨破壊の実体的解明  
 ~破骨細胞への作用から考えるTNF阻害薬の関節破壊抑制効果について~

石井 優  
 大阪大学大学院医学系研究科・生命機能研究科 免疫細胞生物学教室

## EL4-2 自己抗体から考えるCertolizumab pegolの新たな可能性

横田 和浩  
 埼玉医科大学リウマチ膠原病科

共催：ユーシービージャパン株式会社

## プログラム

第1日目 7月31日 第3会場

### シンポジウム3

9:10-11:10

#### 神経炎症と修復の最前線

座長：七田 崇 東京医科歯科大学 神経炎症修復学分野  
加瀬 義高 藤田医科大学 神経再生・創薬研究部門

##### S3-1 口腔内慢性炎症が誘発する神経炎症

森川 晓

慶應義塾大学医学部歯科・口腔外科学教室

##### S3-2 網膜神経炎症疾患における過去の肥満と免疫記憶

畠 匠侑<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学系研究科 眼科学, <sup>2</sup>大阪大学 D3センター

##### S3-3 脳卒中と神経炎症：Inflammagingとの関連と新たな予防・治療戦略

加瀬 義高<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>藤田医科大学研究推進本部精神神経病態解明センター, <sup>2</sup>慶應義塾大学再生医療リサーチセンター,

<sup>3</sup>東京大学大学院医学系研究科加齢医学講座

##### S3-4 ミクログリアによる持続可能な脳機能回復を実現する治療法の開発

津山 淳, 七田 崇

東京科学大学 神経炎症修復学分野

### 教育講演3

12:50-13:50

座長：下山久美子 浜松医科大学 内科学第三講座 免疫・リウマチ内科  
松本 佳則 岡山大学病院 リウマチ膠原病内科

##### EL3-1 炎症性疾患におけるTNF阻害薬の作用機序と新規TNF阻害薬ozoralizumabの特性

三苦 弘喜

九州大学病院別府病院 内科

##### EL3-2 オゾラリズマブが開く関節リウマチ個別化医療への第一歩～RA診療が抱える問題点～

小寺 雅也

JCHO 中京病院 皮膚科

共催：大正製薬株式会社



## シンポジウム6

14:10-16:10

## 再生誘導医療を具現化するティッシュエンジニアリング技術

座長：田畠 泰彦 京都大学大学院医学研究科  
 澤本 和延 名古屋市立大学大学院医学研究科

## S6-1 再生誘導医療を支えるティッシュエンジニアリング技術の最前線

田畠 泰彦

京都大学大学院医学研究科 形成外科学 細胞バイオテクノロジーグループ

S6-2 生後脳におけるニューロン移動機構の解明と神経再生医療への応用：  
人工足場と薬剤を用いたアプローチ澤本 和延<sup>1,2</sup><sup>1</sup>名古屋市立大学, <sup>2</sup>生理学研究所

## S6-3 外胚葉性間葉系幹細胞による表皮の発生及び再生機序を利用した組織再生誘導医薬開発

玉井 克人<sup>1,2</sup><sup>1</sup>株式会社ステムリム, <sup>2</sup>大阪大学医学系研究科

## S6-4 ティッシュエンジニアリング技術の活用による新規臍島移植法の開発

後藤 昌史<sup>1</sup>, 稲垣 明子<sup>1</sup>, 猪村 武弘<sup>1</sup>, 中村 保宏<sup>2</sup>, 金井 哲史<sup>3</sup>, 齊藤 竜助<sup>3</sup>, 遠藤有希子<sup>3</sup>,  
 片野 匠<sup>1</sup>, 粕田 恭平<sup>3</sup>, 奥平 貴成<sup>1</sup>, 田畠 泰彦<sup>4</sup>, 渡邊 君子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東北大学大学院医学系研究科 移植再生医学分野, <sup>2</sup>東北医科大学大学院 病理学分野,<sup>3</sup>東北大学大学院医学系研究科 消化器外科学分野, <sup>4</sup>京都大学大学院医学研究科 形成外科学分野

## S6-5 ティッシュエンジニアリング技術に基づく心臓オルガノイドの構築と医療応用

升本 英利

京都大学 心臓血管外科

7月  
31日  
第3会場

## 教育講演5

16:30-17:30

座長：南木 敏宏 東邦大学医学部 内科学講座 膜原病分野

## EL5 膜原病に伴う間質性肺疾患の診断と治療

川人 豊

京都府立医科大学 免疫内科学

共催：日本ベーリングインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

## プログラム

### 第2日目 8月1日 第1会場

#### 教育講演6

9:00-10:00

座長：川人 豊 京都府立医科大学大学院医学研究科 免疫内科学

#### EL6 サイトカインプロファイルから考える関節リウマチの治療戦略

加藤 将

富山大学学術研究部医学系内科学第一講座

共催：ギリアドサイエンシズ株式会社 / エーザイ株式会社

8月1日  
第1会場

#### シンポジウム7

10:10-12:10

#### マクロファージとミクログリアの組織多様性

座長：石井 優 大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学  
和氣 弘明 名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞学

#### S7-1 神経細胞からの微小核伝播はミクログリアの性質を変化させる

鶴田 文憲

筑波大学 生命環境系

#### S7-2 炎症性皮膚疾患におけるマクロファージの多様性

中溝 聰<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科先端医療基盤共同研究講座, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科皮膚科学

#### S7-3 肝臓マクロファージの空間多様性とその病態生理学的意義

宮本 佑<sup>1,2</sup>, 石井 優<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 免疫細胞生物学, <sup>2</sup>大阪大学 大学院医学系研究科 免疫細胞生物学

#### S7-4 アルツハイマー型認知症における脳内免疫の変容

和氣 弘明<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>名古屋大学 大学院医学系研究科 分子細胞学, <sup>2</sup>自然科学研究機構 生理学研究所 多細胞回路動態研究部門

#### 教育講演8

12:30-13:30

座長：安岡 秀剛 藤田医科大学医学部 リウマチ・膠原病内科学講座

#### EL8-1 患者検体シングルセル解析に基づく関節リウマチ・膠原病難治病態の解明

西出 真之<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学, <sup>2</sup>大阪大学医学部附属病院 免疫内科

#### EL8-2 高齢発症関節リウマチにおける滑膜炎症の特徴

秋山 光浩

慶應義塾大学医学部 内科学(リウマチ・膠原病)

共催：旭化成ファーマ株式会社



## 特別講演2

13:40-14:30

座長：森信 晓雄 京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学

## SL2 鉄代謝・動態調節の観点からのフェロトーシス研究

岩井 一宏

京都大学

## シンポジウム10

14:40-16:40

## 炎症と病態形成の新展開：メカニズムから治療戦略まで

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科 免疫学

吉村 昭彦 東京理科大学生命医科学研究所 分子病態学部門

8月1日  
第1会場

## S10-1 免疫遺伝学による関節リウマチの病態解明

石垣 和慶<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>慶應義塾大学 医学部 微生物学・免疫学教室,<sup>2</sup>Keio University Human Biology-Microbiome-Quantum Research Center (WPI-Bio2Q),<sup>3</sup>理化学研究所 生命医科学研究センター ヒト免疫遺伝研究チーム

## S10-2 T細胞のセルフとネオセルフの識別能による自己免疫疾患発症機構

荒瀬 尚<sup>1,2</sup><sup>1</sup>大阪大学免疫学フロンティア研究センター免疫化学研究室, <sup>2</sup>大阪大学微生物病研究所免疫化学分野

## S10-3 腎障害・修復の新たな視点：細胞群の協調的応答と制御機構

柳田 素子

京都大学医学研究科腎臓内科学

## S10-4 自己免疫性関節炎における免疫-間葉系連関

小松 紀子

東京科学大学 難治疾患研究所

## S10-5 粘膜修復の起点となる線維芽細胞と細胞間相互作用

倉島 洋介<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>千葉大学 国際高等研究基幹, <sup>2</sup>千葉大学 大学院医学研究院イノベーション医学,<sup>3</sup>未来粘膜ワクチン研究開発シナジー拠点 粘膜疾患制御学研究室

## プログラム

### 第2日目 8月1日 第2会場

#### 教育講演7

9:00-10:00

座長：三枝 淳 神戸大学大学院医学研究科 膜原病リウマチ内科

#### EL7-1 間質性肺炎を合併する関節リウマチの臨床特徴と治療戦略-IL-6阻害薬の可能性-

秋山 光浩

慶應義塾大学医学部 リウマチ・膜原病内科

#### EL7-2 関節リウマチの病態と治療ターゲット～IL-6を中心に～

河野 通仁

北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室

共催：中外製薬株式会社

8月1日  
第2会場

#### シンポジウム8

10:10-12:10

#### 免疫細胞の再生

座長：金子 新 京都大学 iPS 細胞研究所・筑波大学トランスポーター医学研究センター  
植村 靖史 国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野

#### S8-1 再発・進行頭頸部癌患者を対象としたiPS-NKT細胞動注療法に関する第Ⅰ相試験 (First in human試験)

本橋新一郎<sup>1</sup>, 飯沼 智久<sup>2</sup>, 青木 孝浩<sup>1</sup>, 古閑 明彦<sup>3</sup>

<sup>1</sup>千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学, <sup>2</sup>千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学,

<sup>3</sup>理化学研究所生命医科学研究センター

#### S8-2 HIV感染症に対するT細胞免疫療法の開発

立川(川名)愛<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>国立感染症研究所エイズ研究センター, <sup>2</sup>熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センターワクチン学分野,

<sup>3</sup>東京大学医科学研究所附属病院エイズワクチン開発担当分野

#### S8-3 iPS細胞から誘導したT細胞療法の開発

金子 新<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>京都大学 iPS 細胞研究所, <sup>2</sup>筑波大学トランスポーター医学研究センター

#### S8-4 人工多能性幹細胞に由来する抗原提示細胞を用いたがん免疫療法

植村 靖史

国立がん研究センター

**教育講演9****12:30-13:30**

座長：田中 良哉 産業医科大学医学部分子標的治療内科学特別講座

**EL9 ループス腎炎の治療**

森信 晓雄

京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学

共催：大塚製薬株式会社

**シンポジウム11****14:40-16:40****種々のモダリティによる再生医療の臨床応用**

座長：妻木 範行 大阪大学大学院 医学系研究科 細胞生物学

山下 潤 東京大学大学院医学系研究科 細胞組織コミュニケーション講座

**S11-1 iPS細胞を用いた脊髄損傷に対する再生医療**名越 慶人<sup>1</sup>, 岡野 栄之<sup>2</sup>, 中村 雅也<sup>1</sup><sup>1</sup>慶應義塾大学整形外科, <sup>2</sup>慶應義塾大学再生医療リサーチセンター**S11-2 膝関節軟骨損傷に対するiPS細胞由来軟骨移植：first-in-human臨床研究**栗山 新一<sup>1</sup>, 西谷 江平<sup>1</sup>, 小屋松冴子<sup>2</sup>, 妻木 範行<sup>2</sup>, 松田 秀一<sup>1</sup><sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科感覚運動外科学講座整形外科学, <sup>2</sup>大阪大学大学院 医学系研究科 細胞生物学**S11-3 变形性膝関節症に対する細胞シートを用いた再生医療**佐藤 正人<sup>1,2</sup><sup>1</sup>東海大学医学部外科学系整形外科学, <sup>2</sup>東海大学大学院 医学研究科 運動器先端医療研究センター**S11-4 間葉系幹細胞、HMGB1ペプチド、細胞外小胞を用いた肝硬変症に対する再生療法の開発**

寺井 崇二

新潟大学大学院 消化器内科学分野

**S11-5 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発**高橋 克<sup>1,2</sup><sup>1</sup>公益財團法人田附興風会 医学研究所北野病院, <sup>2</sup>トレジエムバイオファーマ株式会社

## プログラム

### 第2日目 8月1日 第3会場

#### シンポジウム9

10:10-12:10

##### 自己炎症性疾患の最前線

座長：井田 弘明 久留米大学医学部 呼吸器・神経・膠原病内科  
西小森隆太 久留米大学医学部 小児科

##### S9-1 NLRP3変異が引き起こす寒冷感受性凝集体とクリオピリン関連周期熱症候群

唐澤 直義, 高橋 将文  
自治医科大学 分子病態治療研究センター 炎症・免疫研究部

##### S9-2 VEXAS症候群の炎症病態

桐野 洋平  
横浜市立大学大学院医学研究科 幹細胞免疫制御内科学

##### S9-3 MEFVバリエントの機能マッピングから見えてきたpyrin活性化のメカニズム

八角 高裕  
京都大学大学院医学研究科子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)京都ユニットセンター

##### S9-4 自己炎症性疾患のオミクス解析：限界と挑戦

小原 收<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>公益財団法人かずさDNA研究所, <sup>2</sup>千葉大学未来医療教育研究機構

##### S9-5 cGAS-STING炎症シグナルの制御分子機構

田口 友彦  
東北大学大学院生命科学研究科

#### 教育講演10

12:30-13:30

座長：橋本 求 大阪公立大学大学院医学研究科 膜原病内科学

##### EL10 全身性エリテマトーデスの治療戦略とインターフェロン標的治療

菊池 潤  
慶應義塾大学医学部 リウマチ・膜原病内科

共催：アストラゼネカ株式会社



## シンポジウム 12

14:40-16:40

## FLY-IR 企画セッション：若手 PI が拓く炎症・再生研究のフロンティア

座長：岡本 一男 金沢大学 がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野  
江川 形平 鹿児島大学 医歯薬総合研究科 皮膚科学

## S12-1 皮疹の形と生体内をつなぐ数理皮膚医学：新しい診断指標と個別化治療への挑戦

李 聖林<sup>1,2</sup><sup>1</sup>京都大学 高等研究院, <sup>2</sup>京都大学大学院 医学研究科

## S12-2 1細胞マルチオミクス解析から明らかにする毛包発生と幹細胞形成過程

森田梨津子

大阪大学大学院生命機能研究科

## S12-3 純化へのこだわりが拓く造血幹細胞研究の新境地

宮西 正憲

神戸大学大学院医学研究科

## S12-4 脳境界研究から見る脳の発生と中枢性疾患

増田 隆博

九州大学生体防御医学研究所分子神経免疫学分野

## S12-5 骨を築く免疫-間葉系細胞間クロストーク

岡本 一男<sup>1,2</sup><sup>1</sup>金沢大学がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野, <sup>2</sup>金沢大学新学術創成研究機構 免疫ネットワーク研究ユニット

8月1日 第3会場

## ポスター会場

### ポスター演題1

第1日目 7月31日 17:40-19:30

#### 免疫応答

座長：中溝 聰 京都大学 先端医療基盤共同研究講座

P1-1 Membrane traffic governs the STING inflammatory signalling

朽津 芳彦, 田口 友彦

東北大学・生命科学研究科

P1-2 膜輸送関連疾患遺伝子群による自然免疫分子STING分解制御機構

佐藤加奈子, 進藤 瑞璃, 朽津 芳彦, 田口 友彦

東北大学大学院生命科学研究科 細胞小器官疾患学分野

P1-3 時計遺伝子Bmal1は全身性エリテマトーデスの自己抗体産生に関与する

中坊周一郎<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>京都大学医学部附属病院リウマチセンター, <sup>2</sup>Systemic Autoimmunity Branch, NIAMS, NIH

P1-4 クッパー細胞によるB細胞活性化がもたらす生体防御の生理的意義

兼光利彩子<sup>1</sup>, 宮本 佑<sup>2,3</sup>, 鈴木 雄大<sup>1</sup>, 石井 優<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院生命機能研究科 免疫細胞生物学, <sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科 免疫細胞生物学,

<sup>3</sup>大阪大学 免疫学フロンティア研究センター

P1-5 CD8<sup>+</sup>T細胞におけるIFN-γ制御因子の同定とその機能解析

吳羽 拓, 高柳 広

東京大学大学院医学系研究科免疫学

P1-6 リンパ節におけるCXCL12陽性細網線維芽細胞はT細胞免疫制御を介して移植後免疫寛容を促進する

山村 雄太<sup>1</sup>, Abdi Reza<sup>2</sup>, 和田 隆志<sup>1</sup>, 岩田 恭宜<sup>1</sup>

<sup>1</sup>金沢大学大学院 腎臓・リウマチ膠原病内科学, <sup>2</sup>Brigham and Women's Hospital, Transplantation Research Center

P1-7 ドナー由来多能性幹細胞移植による移植免疫寛容誘導メカニズムの解析

鎌谷 智紀<sup>1</sup>, 池田 聰史<sup>2</sup>, 井上 誠<sup>2</sup>, 清野研一郎<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北海道大学 遺伝子病制御研究所 免疫生物分野, <sup>2</sup>住友ファーマ株式会社

### ポスター演題2

第1日目 7月31日 17:40-19:30

#### マクロファージ、自己炎症

座長：辻本 考平 大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科学 /  
大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 感染病態分野

P2-1 mRNA5'非翻訳領域にコードされる新規タンパク質CANEによる自己炎症疾患

金子 直恵<sup>1</sup>, 倉田 美恵<sup>1,2</sup>, 山本 敏弘<sup>1</sup>, 坂本 明優<sup>3</sup>, 高田 泰次<sup>3</sup>, 小迫 英尊<sup>4</sup>, 竹田 浩之<sup>2</sup>,  
澤崎 達也<sup>2</sup>, 増本 純也<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>愛媛大学大学院医学系研究科解析病理学, <sup>2</sup>愛媛大学プロテオサイエンスセンター,

<sup>3</sup>愛媛大学大学院医学系研究科肝胆膵・乳腺外科学, <sup>4</sup>徳島大学先端酵素学研究所藤井節郎記念医科学センター

**P2-2 難治性炎症性疾患COPA異常症の発症を規定するヒトSTINGバリエントの同定**

小出 頌悟, 朽津 芳彦, 田口 友彦

東北大学 生命科学研究所 細胞小器官疾患学分野

**P2-3 VEXAS症候群の責任遺伝子UBA1変異は、細胞死を亢進することで炎症反応を惹起する**

坂本 祐真, 向井 知之

川崎医科大学 医学部基礎医学 免疫学教室

**P2-4 直鎖状ユビキチン鎖生成亢進はtype 1 interferon産生亢進を介して自己免疫疾患発症に寄与する**門場啓一郎<sup>1,2</sup>, 真辺 謙<sup>1</sup>, 稲葉 竜太<sup>1</sup>, 寺尾知可史<sup>3,4,5</sup>, 岩井 一宏<sup>2</sup>, 森信 晓雄<sup>1</sup><sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 細胞機能制御学,<sup>3</sup>理化学研究所 生命医科学研究センター ゲノム解析応用研究チーム, <sup>4</sup>静岡県立総合病院 臨床研究部,<sup>5</sup>静岡県立大学 薬学部 ゲノム病態解析分野**P2-5 関節リウマチにおける病的破骨前駆細胞の運命決定と分化メカニズムの解明**揚村 朋弥<sup>1</sup>, 箭原 康人<sup>2</sup>, 藤井健太郎<sup>2</sup>, 石井 優<sup>1,2</sup><sup>1</sup>大阪大学 免疫学フロンティア研究センター 免疫細胞生物学, <sup>2</sup>大阪大学大学院 医学系研究科 / 生命機能研究科 免疫細胞生物学**P2-6 虚血性心疾患における線維芽細胞がマクロファージの機能に与える影響の解析**藤本 理沙<sup>1</sup>, 藤井健太郎<sup>2</sup>, 石井 優<sup>1,2</sup><sup>1</sup>大阪大学大学院生命機能研究科免疫細胞生物学教室, <sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科免疫細胞生物学**P2-7 脂肪肝および肝線維化におけるIL-19の新規役割について**東 泰孝<sup>1</sup>, 藤田 隆司<sup>2</sup><sup>1</sup>大阪公立大学大学院獣医学研究科予防薬理学教室, <sup>2</sup>立命館大学薬学部分子薬効毒性学研究室

ポスター演題

**ポスター演題3****第1日目 7月31日 17:40-19:30****ES細胞、組織幹細胞、癌幹細胞**

座長：升本 英利 京都大学 心臓血管外科

**P3-1 bHLH型転写因子NEUROD1と初期化因子を組み合わせたPartial reprogrammingによる末梢血細胞からの高効率神経細胞誘導法**斎藤 陽一<sup>1,2</sup>, 石川 充<sup>1,2,3</sup>, 大熊 真人<sup>4</sup>, Jonathan Moody<sup>5</sup>, 馬渕 洋<sup>6</sup>, 佐野坂 司<sup>2</sup>, 安藤 吉成<sup>5</sup>, 山下 貴之<sup>4,7</sup>, Chung-Chau Hon<sup>5</sup>, Jay W. Shin<sup>5</sup>, 赤松 和士<sup>2,8</sup>, 岡野 栄之<sup>1,2,3</sup><sup>1</sup>慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター, <sup>2</sup>慶應義塾大学 医学部 生理学教室,<sup>3</sup>藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経再生・創薬研究部門, <sup>4</sup>藤田医科大学 医学部 生理学教室,<sup>5</sup>理化学研究所 生命医科学研究センター, <sup>6</sup>藤田医科大学 先端医療研究センター 臨床再生医学講座,<sup>7</sup>藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経生理学部門, <sup>8</sup>順天堂大学大学院 医学研究科 ゲノム・再生医療センター**P3-2 ヒトiPS細胞由来中型有棘神経細胞の新規分化誘導法の確立**佐々木裕也<sup>1,2</sup>, Supakul Sopak<sup>1</sup>, 唐澤 幸祐<sup>1,2</sup>, 藤井 陽子<sup>1</sup>, 石川 充<sup>1,3</sup>, 加瀬 義高<sup>1,3,4</sup>, 岡野 栄之<sup>1,3</sup><sup>1</sup>藤田医科大学 精神・神経病態解明センター 神経再生・創薬研究部門, <sup>2</sup>藤田医科大学 医学部 医学科,<sup>3</sup>慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター, <sup>4</sup>東京大学 医学部附属病院 老年病科

## P3-3 脣帯由来間葉系幹細胞はシェーグレン症候群の病態を抑制する

萩原 通友, 村山 豪, 久我 大我, 西岡 雄仁, 野嶋 仁貴, 斎藤 拓海, 山路 悠,  
宮下 知子, 草生規雄, 山路 健, 田村 直人  
順天堂大学膠原病内科

## P3-4 Conditioned Medium from Stem Cells of Human Exfoliated Deciduous Teeth Ameliorates Mouse Atopic Dermatitis

YANG XU, 橋本 登, 加納 史也, HOUJUN LAO, YIFEI WANG, 山本 朗仁  
徳島大学大学院 医薬学研究部 組織再生制御学

## P3-5 Exploration of the cell subpopulation as a potential origin of extramedullary disease in multiple myeloma through single-cell RNA sequencing

牟田 宏樹, 土師正二郎, 小川 佳宏  
九州大学大学院医学研究院病態制御内科学

## P3-6 Sec7ドメイン阻害薬SecinH3のDoxorubicin耐性K562細胞に対する効果

蓬田 伸<sup>1</sup>, 渡邊 一弘<sup>2</sup>, 染谷 明正<sup>3,4</sup>, 渡邊 卓嗣<sup>1</sup>, 菅野 秀一<sup>1</sup>, 大河原雄一<sup>5</sup>, 藤村 務<sup>6</sup>  
<sup>1</sup>東北医科薬科大・薬・薬物治療学, <sup>2</sup>東北医薬大・薬・医薬合成化学, <sup>3</sup>順天堂大・薬・分子生物学,  
<sup>4</sup>順天堂大・医・生化学・生体システム医科学, <sup>5</sup>東北医薬大・医・内科学第一(呼吸器内科), <sup>6</sup>東北医薬大・薬・臨床分析化学

## P3-7 慶應義塾大学再生医療リサーチセンターの活動報告

森本 悟<sup>1</sup>, 八代 嘉美<sup>1,2</sup>, 篠崎 宗久<sup>1</sup>, 嶋田 弘子<sup>1</sup>, 岸 憲幸<sup>1,3</sup>, 馬渕 洋<sup>1,2</sup>,  
小澤 洋子<sup>1,2</sup>, 遠山 周吾<sup>1,2</sup>, 施楚ウェン<sup>1</sup>, 岡野 栄之<sup>1,2,3</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学再生医療リサーチセンター, <sup>2</sup>藤田医科大学, <sup>3</sup>理化学研究所脳神経科学研究センター

## ポスター演題4

第1日目 7月31日 17:40-19:30

### 組織修復、細胞工学

座長：山下 潤 東京大学大学院医学系研究科・細胞組織コミュニケーション講座

## P4-1 肺組織傷害における修復型ILC2の役割

松本みれい, 中江 進, 生谷 尚士  
広島大学大学院統合生命科学研究科

## P4-2 イモリ免疫細胞を介した線維化の制御による組織再生の可能性

細見 謙登<sup>1</sup>, 平野 高大<sup>1</sup>, 丸山 和晃<sup>2</sup>, 今中 恭子<sup>2</sup>, 成島 三長<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>三重大学医学部附属病院 形成外科, <sup>2</sup>三重大学医学部附属病院 修復再生病理学

## P4-3 腎尿細管間質線維化の性差とマクロファージの検討

鎌田真理子<sup>1</sup>, 伊藤 義也<sup>1</sup>, 山崎 拓也<sup>1</sup>, 細野加奈子<sup>1</sup>, 竹内 康雄<sup>2</sup>, 天野 英樹<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>北里大学 医学部 薬理学, <sup>2</sup>北里大学 医学部 腎臓内科学

## P4-4 血管の生理的成熟化を応用した新規創傷治癒薬の開発

高良 和宏<sup>1</sup>, 山本 愛花<sup>2</sup>, 木戸屋浩康<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>福井大学学術研究院基盤部門, <sup>2</sup>福井大学医学部看護学科, <sup>3</sup>福井大学学術研究院医学系部門

**P4-5 シルクフィブロインの炎症応答性解析**斎藤 優真<sup>1</sup>, 太良 修平<sup>2</sup>, 秋岡 翔太<sup>1</sup>, 中澤 靖元<sup>1</sup><sup>1</sup>東京農工大学大学院 工学府, <sup>2</sup>日本医科大学 循環器内科**P4-6 小口径人工血管を指向した新規シルクフィブロイン基盤生体吸収性グラフトの創製**西ヶ谷珠稀<sup>1</sup>, 亀井 陽平<sup>2</sup>, 島田香寿美<sup>3</sup>, 太良 修平<sup>4</sup>, 川端 慎吾<sup>5</sup>, 榊本 聰<sup>5</sup>, 秋岡 翔太<sup>2</sup>, 中澤 靖元<sup>1,2</sup><sup>1</sup>東京農工大学工学部生命工学科, <sup>2</sup>東京農工大学大学院工学府生命工専攻, <sup>3</sup>東京農工大学農学部共同獣医学科,<sup>4</sup>日本医科大学循環器内科, <sup>5</sup>三洋化成工業株式会社**ポスター演題5****第1日目 7月31日 17:40-19:30****生活習慣病、老化、神経**

座長：七田 崇 東京科学大学 難治疾患研究所 神経炎症修復学分野

**P5-1 LPS+HMGB1共刺激誘導性炎症応答を抑制するanti-DAMPs候補の探索と作用機序解析**森 秀治<sup>1</sup>, 渡邊 政博<sup>1</sup>, 和氣 秀徳<sup>2</sup>, 西中 崇<sup>2</sup>, 高橋 英夫<sup>2</sup>, 西堀 正洋<sup>3</sup>, 豊村 隆男<sup>1</sup><sup>1</sup>就実大学薬学部 薬理学, <sup>2</sup>近畿大学医学部 薬理学, <sup>3</sup>岡山大学学術研究院医歯薬学域**P5-2 アンジオテンシン変換酵素2(ACE2)の老化制御メカニズムの解明に向けた基礎的検討**竹下ひかり<sup>1,2</sup>, 加瀬 義高<sup>3,4,5</sup>, 平野 千尋<sup>6</sup>, 樂木 宏実<sup>7</sup>, 小川 純人<sup>3</sup>, 山本 浩一<sup>1</sup><sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科学, <sup>2</sup>森ノ宮医療大学 医療技術学部 臨床検査学科,<sup>3</sup>東京大学 医学部附属病院 老年病科, <sup>4</sup>慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター,<sup>5</sup>藤田医科大学研究推進本部 精神・神経病態解明センター 神経再生・創薬研究部門,<sup>6</sup>シンバイオシス・ソリューションズ株式会社, <sup>7</sup>大阪労災病院**P5-3 運動による間葉系前駆細胞の老化関連遺伝子シグネチャーは糖尿病骨格筋で減弱する**葛石 大入<sup>1</sup>, 斎藤 悠城<sup>2</sup>, 宮島 真貴<sup>1</sup>, 佐藤 吏紗<sup>1</sup>, 山本 瀬菜<sup>1</sup>, 千見寺貴子<sup>1</sup><sup>1</sup>北海道大学大学院保健科学院, <sup>2</sup>札幌医科大学 大学院保健医療学研究科**P5-4 クローン性造血による血管石灰化促進機構の解明**宮脇 正次<sup>1,2</sup>, 佐藤 成<sup>2</sup>, 榎本 豊<sup>2</sup>, 孫 輔卿<sup>3</sup>, 小川 純人<sup>1</sup>, 秋下 雅弘<sup>4</sup>, 北村 俊雄<sup>5</sup><sup>1</sup>東京大学医学部老年病科, <sup>2</sup>東京大学薬学系研究科 分子腫瘍薬理学, <sup>3</sup>東京大学高齢社会総合研究機構,<sup>4</sup>東京都健康長寿医療センター, <sup>5</sup>神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター**P5-5 うつ病患者およびモデルマウスにおける細胞老化関連遺伝子発現の変化**長尾 彩花<sup>1</sup>, 斎藤 悠城<sup>2</sup>, 佐藤 吏紗<sup>1</sup>, 山本 瀬菜<sup>1</sup>, 葛石 大入<sup>1</sup>, 横内 美結<sup>1</sup>, 宮島 真貴<sup>1</sup>, 千見寺貴子<sup>1</sup><sup>1</sup>北海道大学 大学院保健科学院, <sup>2</sup>札幌医科大学 大学院保健医療学研究科**P5-6 筋萎縮性側索硬化症患者から作成したiPS細胞脊髄運動ニューロンにおいてコレステロール合成が亢進している**加藤玖里純<sup>1,2</sup>, 森本 悟<sup>1,2</sup>, 高橋 慎一<sup>1,3</sup>, 難波 真一<sup>4</sup>, 岡田 随象<sup>4,5,6</sup>, 岡野 栄之<sup>1,2</sup><sup>1</sup>慶應義塾大学再生医療リサーチセンター, <sup>2</sup>東京都健康長寿医療センター研究所,<sup>3</sup>埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科, <sup>4</sup>大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学,<sup>5</sup>東京大学大学院医学系研究科遺伝情報学, <sup>6</sup>理化学研究所生命医科学研究センターシステム遺伝学チーム

## ポスター演題6

第1日目 7月31日 17:40-19:30

### 骨、皮膚、歯科、腎疾患

座長：岡本 一男 金沢大学 がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野

#### P6-1 マウス樹状細胞の破骨細胞形成において出現する新規細胞サブセットの発見とその役割の解明

肥川 健司<sup>1</sup>, 菊田 順一<sup>2</sup>, 森本 彰人<sup>3</sup>, 山形 薫<sup>1</sup>, 中山田真吾<sup>1</sup>, 田中 良哉<sup>1</sup>, 石井 優<sup>4</sup>

<sup>1</sup>産業医科大学 第一内科, <sup>2</sup>神戸大学 大学院医学研究科 未来医学講座免疫学分野, <sup>3</sup>大阪府済生会千里病院,

<sup>4</sup>大阪大学 大学院医学系研究科・生命機能研究科 免疫細胞生物学

#### P6-2 頭頸部扁平上皮がん骨浸潤に対する骨膜防御機構の解明

中村 和貴<sup>1,2,3</sup>, 塚崎 雅之<sup>1</sup>, 星 和人<sup>3</sup>, 高柳 広<sup>2</sup>

<sup>1</sup>昭和大学歯学部口腔生化学講座, <sup>2</sup>東京大学大学院医学系研究科免疫学教室, <sup>3</sup>東京大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学

#### P6-3 頭蓋骨再生過程におけるFGF18の役割

Li Danya, Xueying Gao, 吉本 由紀, 竹内 純, 足立 礼孝, 井関 祥子

東京科学大学

#### P6-4 小児期腎不全に伴う成長障害の機序解明

浅野 達雄<sup>1</sup>, 岡本 一男<sup>2</sup>, 高柳 広<sup>3</sup>

<sup>1</sup>東京大学大学院 医学系研究科 骨免疫学寄付講座, <sup>2</sup>金沢大学 がん進展制御研究所 免疫環境ダイナミクス研究分野,

<sup>3</sup>東京大学大学院医学系研究科 免疫学

#### P6-5 マウス片側尿管結紉誘導腎線維化におけるVEGFR1受容体シグナルの役割

山崎 拓也<sup>1</sup>, 伊藤 義也<sup>1,2</sup>, 秋永誠志郎<sup>1</sup>, 本田 崇絃<sup>1</sup>, 細野加奈子<sup>1,2</sup>, 鎌田真理子<sup>1,2</sup>, 天野 英樹<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>北里大学大学院医療系分子薬理学, <sup>2</sup>北里大学医学部薬理学

#### P6-6 アトピー性皮膚炎患者に対するブリーチバス治療の効果に影響を与える黄色ブドウ球菌遺伝子の特定

川崎 洋<sup>1,2</sup>, 増田 奏衣<sup>3</sup>, 謙山 純<sup>3</sup>, 青戸 良賢<sup>3</sup>, 野村 彩乃<sup>1</sup>, 伊東 可寛<sup>1</sup>, 川上 英良<sup>4</sup>, 天谷 雅行<sup>1</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学皮膚科, <sup>2</sup>理化学研究所生命医科学研究センター, <sup>3</sup>JSR・慶應義塾大学医学化学イノベーションセンター,

<sup>4</sup>理化学研究所先端データサイエンスプロジェクト

#### P6-7 皮膚常在菌による脂質代謝が角層pHとバリア機能維持に影響する

伊東 可寛<sup>1</sup>, 小泉美智子<sup>1</sup>, 上野 愛華<sup>1</sup>, 福田桂太郎<sup>2</sup>, 天谷 雅行<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>慶應義塾大学医学部皮膚科学教室, <sup>2</sup>理化学研究所IMS皮膚恒常性研究チーム

## ポスター演題7

第1日目 7月31日 17:40-19:30

### SLE

座長：河野 通仁 北海道大学大学院医学研究院 免疫・代謝内科学教室

#### P7-1 全身性エリテマトーデス患者におけるアニフロルマブの免疫細胞およびB細胞受容体レバトラへの影響の検討

寺田 圭吾<sup>1</sup>, 土田 優美<sup>1</sup>, 牛島 俊征<sup>1</sup>, 諏訪 雄一<sup>1</sup>, 三枝 万紗<sup>1</sup>, 山田紗依子<sup>1</sup>, 岡村 僚久<sup>1,2</sup>, 藤尾 圭志<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京大学大学院医学系研究科 内科学専攻アレルギー・リウマチ学, <sup>2</sup>東京大学大学院医学系研究科 免疫疾患機能ゲノム学講座

**P7-2 全身性エリテマトーデスにおけるIgM<sup>+</sup>IGHV4-34<sup>+</sup> B細胞の病的意義**

牛島 俊征<sup>1</sup>, 照屋 寛之<sup>1</sup>, 後藤 愛佳<sup>1,2</sup>, 高橋 秀侑<sup>1</sup>, 板宮 孝紘<sup>1,2</sup>, 土屋 遥香<sup>1</sup>, 岡村 僚久<sup>1,2</sup>, 藤尾 圭志<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京大学医学部附属病院, <sup>2</sup>東京大学大学院医学系研究科 免疫疾患機能ゲノム学講座

**P7-3 全身性エリテマトーデスにおける腸内常在菌の生体内移行と自己抗体産生の関連性**

勝島 将夫<sup>1,2</sup>, 中山 洋一<sup>2</sup>, 吉田 常恭<sup>2</sup>, 西田 優理<sup>2</sup>, 白柏 魁怜<sup>2</sup>, 中嶋 蘭<sup>2</sup>, 吉藤 元<sup>2</sup>, 渡部 龍<sup>2</sup>, 森信 曜雄<sup>2</sup>, 橋本 求<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪公立大学大学院医学研究科 膜原病内科学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学

**P7-4 全身性エリテマトーデスにおける抗体産生細胞分化異常に対する短鎖脂肪酸の環境因子としての役割**

神田龍一郎<sup>1</sup>, 久保 智史<sup>1,2</sup>, 山形 薫<sup>1</sup>, 岩田 慎<sup>3</sup>, 輸 泰幸<sup>1,2</sup>, 上野 匠庸<sup>1</sup>, 永安 敦<sup>1</sup>, 園本格士朗<sup>1,4</sup>, 宮川 一平<sup>1</sup>, 神田友梨恵<sup>1</sup>, 中山田真吾<sup>1</sup>, 田中 良哉<sup>1</sup>

<sup>1</sup>産業医科大学医学部第1内科学講座, <sup>2</sup>産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座,

<sup>3</sup>和歌山県立医科大学医学部リウマチ膠原病科学講座, <sup>4</sup>産業医科大学産業保健学部看護学科成人老年学

**P7-5 全身性エリテマトーデスにおけるTissue Resident Memory T細胞の分化と病態関連**

藤田 悠哉<sup>1</sup>, 中山田真吾<sup>1</sup>, 山形 薫<sup>1</sup>, 久保 智史<sup>2</sup>, 宮川 一平<sup>1</sup>, 園本格士朗<sup>3</sup>, 輢 泰幸<sup>2</sup>, 神田友梨恵<sup>1</sup>, 酒井 秀典<sup>1</sup>, 田中 良哉<sup>1</sup>

<sup>1</sup>産業医科大学医学部 第1内科学講座, <sup>2</sup>産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座,

<sup>3</sup>産業医科大学産業保健学部看護学科 成人・老年看護学

**ポスター演題8****第1日目 7月31日 17:40-19:30****関節リウマチ**

座長：小松 紀子 東京科学大学 難治疾患研究所 免疫制御学分野

**P8-1 Nr4a1アゴニストによるT細胞活性化制御を介した自己免疫性関節炎の抑制**

中山 洋一, 日和 良介, 大久保彩華, 小路 幹人, 白柏 魁怜, 辻 英輝, 北郡 宏次, 中嶋 蘭, 秋月 修治, 吉藤 元, 森信 曜雄  
京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学

**P8-2 CXCL9/10/11-CXCR3経路の阻害はSKG-ILDの進行を抑制する**

ALFONSO DEL PERAL FANJUL, 千藤 莊, 山下 真依, 市川 晋也, 山田 啓貴, 岡野 隆一, 西村 啓佑, 上田 洋, 三枝 淳  
神戸大学大学院医学研究科 免疫内科学部門

**P8-3 関節リウマチにおける老化細胞の同定と老化細胞除去による滑膜炎の抑制**

葛石 大入<sup>1</sup>, 松本 陽太<sup>2</sup>, 宮島 真貴<sup>1</sup>, 佐藤 吏紗<sup>1</sup>, 山本 瀬菜<sup>1</sup>, 斎藤 悠城<sup>3</sup>, 千見寺貴子<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北海道大学大学院保健科学院, <sup>2</sup>北海道大学医学部保健学科, <sup>3</sup>札幌医科大学 大学院保健医療学研究科

**P8-4 SKGマウスの炎症性関節におけるNeddylationの亢進：新たな治療ターゲットの可能性**

千藤 莊<sup>1,2</sup>, Alfonso Del Peral Fanjul<sup>3</sup>, 西坂 一馬<sup>2</sup>, 山田 啓貴<sup>2</sup>, 岡野 隆一<sup>2</sup>, 西村 啓佑<sup>2</sup>, 上田 洋<sup>2</sup>, 三枝 淳<sup>2,3</sup>

<sup>1</sup>神戸大学医学部附属病院 検査部, <sup>2</sup>神戸大学医学部附属病院 膜原病リウマチ内科, <sup>3</sup>神戸大学大学院医学研究科 免疫内科学

**P8-5 生物学的製剤治療中止後に再燃した関節リウマチ患者の治療反応性における1型可溶性腫瘍壞死因子受容体の有効性**

小倉 剛久, 高倉 悠人, 今泉ちひろ, 峰岸 靖人, 前澤 恵奈, 片桐 翔治, 亀田 秀人  
東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野(大橋)

**P8-6 治療難治性関節リウマチに関わる口腔内細菌の探索 -KURAMAコホートを用いた縦断的研究-**

高瀬 雄大<sup>1,2</sup>, 白柏 魅怜<sup>1</sup>, 大西 輝<sup>3</sup>, 中山 洋一<sup>1</sup>, 中坊周一郎<sup>3</sup>, 藤井 貴之<sup>3,4</sup>, 村田 浩一<sup>3,4</sup>,  
村上 孝作<sup>5</sup>, 田中 真生<sup>3</sup>, 松田 秀一<sup>4</sup>, Sidonia Fagarasan<sup>6</sup>, 橋本 求<sup>7</sup>, 森信 晓雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学, <sup>2</sup>大阪赤十字病院 リウマチ・膠原病内科,

<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科 リウマチ性疾患先進医療学講座, <sup>4</sup>京都大学大学院医学研究科 整形外科学,

<sup>5</sup>京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター がん免疫治療臨床免疫学部門,

<sup>6</sup>京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター 高次統御システム間制御部門,

<sup>7</sup>大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学

## ポスター演題9

第1日目 7月31日 17:40-19:30

### 自己免疫疾患

座長：南木 敏宏 東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野

**P9-1 CD8T細胞の除去はヒトPBMC移入ヒト化マウスにおける末梢ヘルパーT細胞 (Tph) および濾胞ヘルパーT細胞 (Tfh) の分化・増殖を促進し、シェーグレン症候群様の症状を誘導する**

幸田 裕造, ピルジャン マリアム, 藤森 惣大, 佐藤 亮太  
田辺三菱製薬株式会社 オンコロジー・イムノロジー創薬ユニット

**P9-2 原発性硬化性胆管炎モデルマウスの線維性胆管炎における活性化した胆管上皮細胞の役割**

本村 香織<sup>1</sup>, 西尾 純子<sup>1,2</sup>, 南木 敏宏<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東邦大学医学部 内科学講座 膠原病分野, <sup>2</sup>東邦大学医学部 免疫疾患病態制御学講座

**P9-3 ケモカインを介した上皮細胞-単球/Mφの相互作用が抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎の病態に関与する**

納田 安啓<sup>1</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 小亀 敏明<sup>2</sup>, 笹井 恒雄<sup>1</sup>, 白柏 魅怜<sup>1</sup>, 日和 良介<sup>1</sup>, 辻 英輝<sup>1</sup>,  
秋月 修治<sup>1</sup>, 吉藤 元<sup>1</sup>, 桃島 健治<sup>2</sup>, 森信 晓雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 内科学講座臨床免疫学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 皮膚科学

**P9-4 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎性間質性肺炎の新規モデルマウスを用いた病態解明：自己抗原特異的リンパ球の役割**

小川 悅史<sup>1</sup>, 吉田 常恭<sup>2</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 廣部 圭祐<sup>1</sup>, 納田 安啓<sup>1</sup>, 笹井 恒雄<sup>1</sup>, 白柏 魅怜<sup>1</sup>,  
日和 良介<sup>1</sup>, 辻 英輝<sup>1</sup>, 秋月 修治<sup>1</sup>, 吉藤 元<sup>1</sup>, 野村 紀通<sup>3</sup>, 佐藤 篤靖<sup>4</sup>, 橋本 求<sup>5</sup>,  
森信 晓雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学, <sup>2</sup>同 附属がん免疫総合研究センター, <sup>3</sup>同 分子生体統御学講座分子細胞情報学,

<sup>4</sup>同 呼吸器内科学, <sup>5</sup>大阪公立大学大学院医学研究科膠原病内科学

**P9-5 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎合併間質性肺炎における治療抵抗性関連エピトープの同定**

笹井 恒雄<sup>1</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 野中 元裕<sup>2</sup>, 野村 紀通<sup>3</sup>, 小川 悅史<sup>1</sup>, 勝島 將夫<sup>4</sup>, 茂田 光弘<sup>5</sup>,  
石徳 理訓<sup>6</sup>, 吉田 雄介<sup>6</sup>, 轟 泰幸<sup>7</sup>, 久保 智史<sup>7</sup>, 新井 徹<sup>8</sup>, 小谷 卓矢<sup>9</sup>, 城戸 康年<sup>10</sup>,  
橋本 求<sup>4</sup>, 平田信太郎<sup>6</sup>, 田中 良哉<sup>11</sup>, 三森 経世<sup>12</sup>, 森信 曜雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻基礎系医療科学講座,

<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科医学専攻分子生体統御学講座分子細胞情報学, <sup>4</sup>大阪公立大学大学院医学研究科膠原病内科,

<sup>5</sup>NHO 近畿中央呼吸器センター呼吸器内科, <sup>6</sup>広島大学病院リウマチ・膠原病科, <sup>7</sup>産業医科大学医学部分子標的治療内科学講座,

<sup>8</sup>NHO 近畿中央呼吸器センター臨床研究センター, <sup>9</sup>大阪医科大学内科学IV教室 リウマチ膠原病内科,

<sup>10</sup>大阪公立大学大学院医学研究科ウイルス学/寄生虫学, <sup>11</sup>産業医科大学医学部第1内科学講座,

<sup>12</sup>たけだ膠原病・リウマチクリニック

**P9-6 特発性炎症性筋疾患における発症年齢の臓器障害への影響**

-関西多施設MYKO cohortを用いた検討-

辻 英輝<sup>1</sup>, 相谷 祐輝<sup>1</sup>, 越田 悠太<sup>1</sup>, 廣部 圭祐<sup>1</sup>, 吉田 和馬<sup>1</sup>, 小川 悅史<sup>1</sup>, 中窪 悠登<sup>1</sup>,  
中山 洋一<sup>1</sup>, 吉田 常恭<sup>1</sup>, 納田 安啓<sup>1</sup>, 笹井 恒雄<sup>1</sup>, 三宅 啓史<sup>2</sup>, 秋山 千史<sup>3</sup>, 山本 真大<sup>3</sup>,  
大江 克昌<sup>3</sup>, 松田 翔悟<sup>3</sup>, 鈴鹿 隆保<sup>3</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 小谷 卓矢<sup>3</sup>, 森信 曜雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学, <sup>2</sup>天理よろづ相談所病院 総合内科,

<sup>3</sup>大阪医科大学内科学(IV) リウマチ膠原病内科

**ポスター演題 10****第1日目 7月31日 17:40-19:30****サイトカイン、ケモカイン**

座長：中山田慎吾 産業医科大学医学部 第1内科学講座

**P10-1 深部静脈血栓治療標的としてのCCR5の可能性**

野坂みづほ, 石田 裕子, 國中 由美, 石上安希子, 山本 寛記, 木村 章彦, 島田 栄美,  
川口真理子, 向田 直史, 近藤 稔和

和歌山県立医科大学医学部 法医学講座

**P10-2 CCL3-CCR5系はマウス腸管穿孔モデル敗血症性腹膜炎時の自然免疫応答を改善する**

石田 裕子, 國中 由美, 野坂みづほ, 木村 章彦, 川口真理子, 向田 直史, 近藤 稔和  
和歌山県立医科大学医学部 法医学講座

**P10-3 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎の病態における上皮細胞-単球間相互作用の探索**

廣部 圭祐<sup>1</sup>, 納田 安啓<sup>1</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 土居 博美<sup>2</sup>, 朝比奈良太<sup>2</sup>, 小亀 敏明<sup>2</sup>, 小川 悅史<sup>1</sup>,  
笹井 恒雄<sup>1</sup>, 白柏 魁令<sup>1</sup>, 日和 良介<sup>1</sup>, 辻 英輝<sup>1</sup>, 秋月 修治<sup>1</sup>, 吉藤 元<sup>1</sup>, 梶島 健治<sup>2</sup>,  
森信 曜雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 臨床免疫学, <sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 皮膚科学

**P10-4 腎結石形成過程におけるCX3CL1-CX3CR1系の分子病理学的役割解明**

塔筋 央庸<sup>1,2</sup>, 石田 裕子<sup>1</sup>, 國中 由美<sup>1</sup>, 野坂みづほ<sup>1</sup>, 桜本 康夫<sup>2</sup>, 原 熱<sup>2</sup>, 近藤 稔和<sup>1</sup>

<sup>1</sup>和歌山県立医科大学 法医学講座, <sup>2</sup>和歌山県立医科大学 泌尿器科学講座

ポスター演題 11

第1日目 7月31日 17:40-19:30

呼吸器疾患、消化器疾患

座長：安岡 秀剛 藤田医科大学リウマチ・膠原病内科学講座

P11-1 House dust mite (HDM) 誘発性気管支喘息マウスモデルを用いたTCRシグナル伝達分子ZAP70機能低下で誘導されるTh17細胞由来IL-22の2型自然リンパ球 (ILC2) への影響の検討

齋藤林太郎<sup>1</sup>, 村上 孝作<sup>2</sup>, 芦野 滋<sup>3</sup>, 平山 寛<sup>3</sup>, 佐藤 篤靖<sup>3</sup>, 森信 晓雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学,

<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センターがん免疫治療臨床免疫学部門,

<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座呼吸器内科学

P11-2 脇帯由来間葉系幹細胞の用量依存的な治療効果の間質性肺疾患前臨床モデルによる評価

小谷 卓矢<sup>1</sup>, 齋藤 高志<sup>2</sup>, 松田 翔悟<sup>1</sup>, 鈴鹿 隆保<sup>1</sup>, 武内 徹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪医科大学 内科学(IV) リウマチ膠原病内科, <sup>2</sup>大阪医科大学 法医学教室

P11-3 抗MDA5抗体陽性間質性肺炎におけるAI定量CT解析: GGOの早期変化と予後の関連

笹井 恒雄<sup>1</sup>, 中嶋 蘭<sup>1</sup>, 吉田 常恭<sup>2</sup>, 松梨 敦史<sup>3</sup>, 谷澤 公伸<sup>4</sup>, 半田 知宏<sup>5</sup>, 白柏 魁怜<sup>1</sup>, 日和 良介<sup>1</sup>, 辻 英輝<sup>1</sup>, 秋月 修治<sup>1</sup>, 吉藤 元<sup>1</sup>, 森信 晓雄<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科内科学講座臨床免疫学,

<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター がん免疫治療臨床免疫学部門,

<sup>3</sup>京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学, <sup>4</sup>京都医療センター呼吸器内科, <sup>5</sup>京都大学大学院医学研究科呼吸不全先進医療講座

P11-4 Cannabidiol, CBD蒸気による肺毒性は線維化肺よりも正常肺由来PCLSで強い感受性を示す

金澤 智<sup>1</sup>, 三浦 陽子<sup>1</sup>, Min-Seok Kim<sup>2</sup>

<sup>1</sup>名古屋市立大学 大学院医学研究科,

<sup>2</sup>In vivo Hazard Evaluation and Research Division, Inhalation Toxicity Research Group, Korea Institute of Toxicology

P11-5 肺動脈性肺高血圧症モデルマウスにおける血小板の機能の解明

岡田 幸輝, 中江 進, 生谷 尚士

広島大学大学院統合生命科学研究科

P11-6 腎機能障害を有した消化管穿孔性腹膜炎患者におけるレコンビナントヒトトロンボモジュリン投与の有用性と作用機序の解明

河野 寛

山梨大学附属病院

P11-7 肝iNKT細胞—マクロファージ相互作用による脂肪肝虚血再灌流障害制御機構の解明

黒田 悠<sup>1,2</sup>, 伊藤 義也<sup>1</sup>, 西澤 伸恭<sup>1,2</sup>, 田邊 美奈<sup>1</sup>, 山崎 拓也<sup>1</sup>, 秋永誠志郎<sup>1</sup>, 本田 崇絃<sup>1</sup>, 鎌田真理子<sup>1</sup>, 細野可奈子<sup>1</sup>, 天野 英樹<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北里大学 大学院医療系研究科 分子薬理学, <sup>2</sup>北里大学医学部 上部消化管外科学